

多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体の活動紹介♪

現在 57 団体が登録されています。
今回は新規登録団体の活動をご紹介します。

Vol.42 スマイルバルーン

【活動内容】

- ・依頼により地域や施設でイベント参加
- ・月 1 回定例会（第 4 木曜日）
- ・年 1 回講習会



設 立：2023 年 10 月

会員数：7 人

活動場所：多摩ボランティア・市民活動支援センター
市内施設・コミュニティセンターなど

～団体のご紹介～

令和 4 年度の多摩ボラセン主催の市民活動入門講座でバルーンアート講座を受講した仲間が、昨年秋に立ち上げた団体です。ボランティアセンターや市内の施設・コミュニティセンターなどの依頼を受けて、各種イベントに参加してボランティア活動を行っています。まだ立ち上げ間もない団体ですが積極的に活動しています。年に一度は講座を開いてメンバーを増やしていく予定です。2 月 15 日（木）より第 1 回の講座（全 3 回）を開催します。皆様も一緒に活動してみませんか？

～メンバーから～

ボランティア活動の機会があればと思っていたところボランティア通信でバルーンアートの講座を見つけました。一本のバルーンから手品のように形作られるアニマルやフラワーたち。バルーンを見るのも触るのも初めてでドキドキしていたのに、まさか自分がこんなかわいいものが作れるようになるなんて驚きです。子ども達に楽しんでもらおうと作っているバルーンアートですが、童心に返って夢中に形を作っていく時間がとても心地よいです。もちろん子ども達の笑顔に出合えるのが何より嬉しいし、良い仲間に出会えて活動できる喜びを感じています。バランスが悪くてもいびつになっても、出来上がった作品の犬やウサギはいとおしくて可愛くて笑顔になれます。子ども達は体験も喜んでくれるので「教えるためにスキルアップしないと！」と皆で楽しみながら練習しています。子ども達の輝く瞳に答えられるバルーンづくりを目指して、バルーンに空気を入れます。

Vol.43 こども食堂えんそく

【活動内容】

- ・こども食堂の開催



活動開始：2023 年 8 月

会員数：8 人

活動日：毎月第 2 金曜日中心
（詳細は SNS で告知）

活動場所：大栗川・かるがも館



～団体のご紹介～

「こども食堂えんそく」は、「子どもが 1 人で安心してることができて、手作りの温かいご飯をお腹いっぱい食べてホッとできる居場所」づくりを目指して、地域のお母さん方が集まってスタートした子ども食堂です。昨年 8 月活動開始と、多摩市では最も新しい子ども食堂ですが、すでに毎回盛況。子ども達が大量集まって食事やおしゃべりを楽しんでいます。管理栄養士の資格を持ったメンバーが調理に参加するこちらの料理は、美味しいのは勿論のこと、栄養面やアレルギーなど、細やかな配慮に基づいています。現役のお母さんならではの目線が行き届いた、素敵な居場所がはじまりました。

～お話をうかがいました～

以前より数人の仲間で「いつかこども食堂をやりたいね」と話していました。自分たちの子どもが成長して、ある程度手が離れてきたことで、今度は地域の子もたちに何かできないかという気持ちが強くなりました。そうした思いではじめてこの活動ですが、はじめてみると自分たちのやりがいにも繋がっています。開催場所の確保や、周知の難しさなど、悩ましい問題もありますが、得られる喜びの方が多いと感じています。細く長く、続けていきたいと思っています。